

## 平成21年度 第1回 山形県立図書館協議会次第

平成21年 8月 5日 (水)

13:30 ~ 15:30

遊学館 2階 チェリア学習室

### 一 開 会 (辞令交付)

### 二 あいさつ

- 1 山形県教育庁 教育やまがた振興課長
- 2 山形県立図書館長

### 三 委員紹介 ・職員紹介

### 四 委員長の選任 (新委員長挨拶)

### 五 議 題

- 1 平成20年度運営の実績について
  - (1) 所蔵資料実績について
  - (2) 利用実績について
  - (3) インターネット予約システム運用実績について
  - (4) 企画展等実績について
- 2 平成21年度運営方針等について
  - (1) 運営方針について
  - (2) 組織体制について
  - (3) 予算について
  - (4) 企画展等実施計画について
  - (5) 子どもの読書活動推進支援について
  - (6) 蔵書整理について
- 3 その他

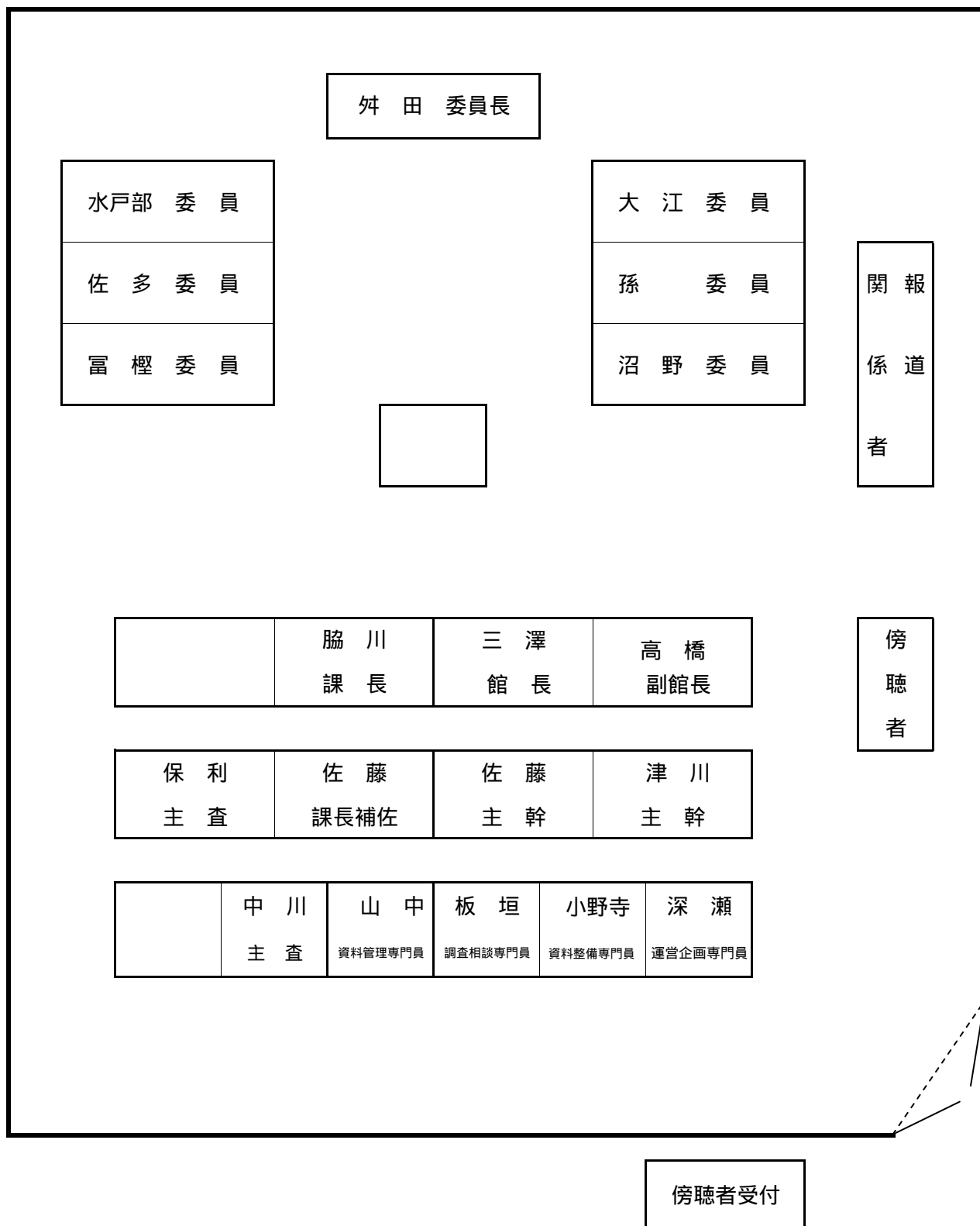
### 六 その他

- 1 県立図書館への指定管理者制度導入について

### 七 閉 会

# 山形県立図書館協議会席次表

( 遊学館 2階 チェリア学習室 )



## 山形県立図書館協議会委員（新）

任 期 平成21年5月25日～平成23年5月24日

平成21年7月1日現在（順不同）

氏 名	役 職	備 考
大 江 潤 二	山形県高等学校文化連盟会長 (山形県立山形北高等学校長)	
舛 田 忠 雄	山形県社会教育委員	
孫 誌 銜	山形県立米沢女子短期大学准教授 (日本図書館情報学会所属)	
沼 野 慈	特定非営利活動法人NPOもがみ 理事長	
水 戸 部 浩 子	荘内日報社論説委員	
佐 多 和 子	日本語講師	
富 樫 彰 三	山形県小中学校教育研究会図書館部 会長 (山形市立西小学校長)	

# 1 平成20年度運営の実績について

## (1) 所蔵資料について

(平成21年3月末現在)

(単位：冊、点)

		平成19年度末蔵書数			増加(登録数)			平成20年度末蔵書数		
		図書	逐刊	計	図書	逐刊	計	図書	逐刊	計
0	総記	20,361	28,062	48,423	573	847	1,420	20,934	28,909	49,843
1	哲学・宗教	24,350	2,250	26,600	497	57	554	24,847	2,307	27,154
2	歴史・地誌	48,810	4,851	53,661	1,387	174	1,561	50,197	5,025	55,222
3	社会科学	104,199	27,095	131,294	3,511	787	4,298	107,710	27,882	135,592
4	自然科学	31,588	8,012	39,600	1,313	124	1,437	32,901	8,136	41,037
5	技術・工学	34,472	11,566	46,038	1,503	557	2,060	35,975	12,123	48,098
6	産業	33,694	8,949	42,643	962	283	1,245	34,656	9,232	43,888
7	芸術	30,830	11,053	41,883	1,475	460	1,935	32,305	11,513	43,818
8	言語	11,123	1,127	12,250	343	-2	341	11,466	1,125	12,591
9	文学	90,085	12,499	102,584	1,867	379	2,246	91,952	12,878	104,830
小計		429,512	115,464	544,976	13,431	3,666	17,097	442,943	119,130	562,073
K	郷土資料	97,683	18,447	116,130	1,267	423	1,690	98,950	18,870	117,820
Z	児童	26,567	0	26,567	1,336	0	1,336	27,903	0	27,903
P	紙芝居	880	0	880	20	0	20	900	0	900
F	洋図書	4,558	0	4,558	14	0	14	4,572	0	4,572
蔵書冊数		559,200	133,911	693,111	16,068	4,089	20,157	575,268	138,000	713,268

視聴覚資料(点)	9,357	742	10,099
----------	-------	-----	--------

新聞合本(冊)	6,814	130	6,944
マイクロフィルム(点)	5,557	0	5,557
複製画(点)	102	0	102

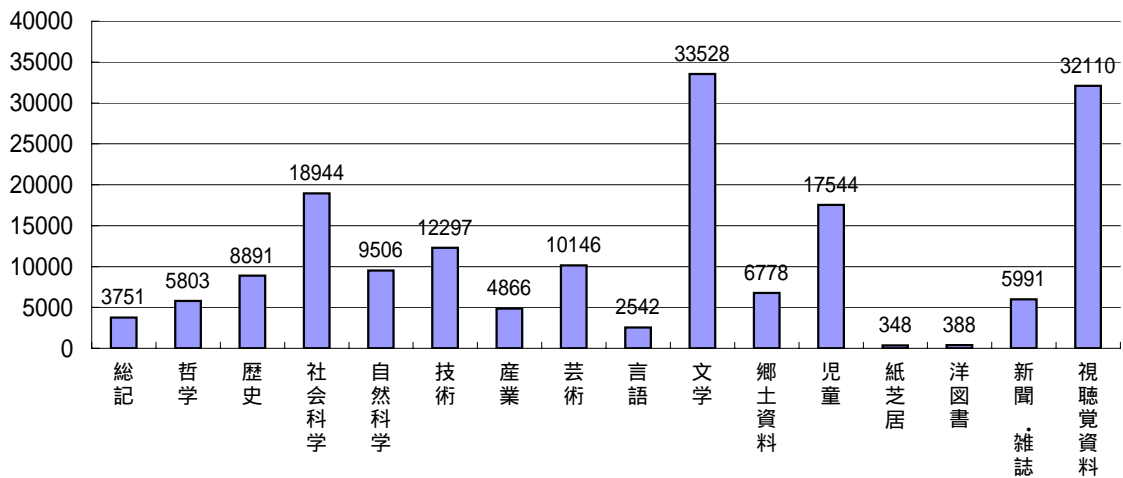
資料数合計	714,941	21,029	735,970
-------	---------	--------	---------

(2) 利用実績について

入館者数・新規登録者数・館外貸出資料数

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)		新規登録者数 (人)		館外貸出資料数 (冊)	
		総数	1日平均	総数	1日平均	総数	1日平均
19年度	284	195,273	687.6	2,647	9.3	133,763	471.0
20年度	285	207,495	728.1	2,609	9.2	159,888	561.0
対前年度比	100.4%	106.3%	105.9%	98.6%	98.9%	119.5%	119.1%

平成20年度分類別貸出資料数状況(個人貸出資料総数)  
(冊)



個人貸出(総数)の年齢構成

・利用者

区分	利用者数 (人)				
	0～20代	30～50代	60代以上	その他	合計
19年度	13,799	22,203	10,191	1,103	47,296
構成比	29.2%	46.9%	21.5%	2.3%	100.0%
20年度	14,352	27,791	12,676	1,284	56,103
構成比	25.6%	49.5%	22.6%	2.3%	100.0%

・貸出資料数

区分	貸出資料数 (冊)				
	0～20代	30～50代	60代以上	その他	合計
19年度	42,047	71,158	27,998	5,471	146,674
構成比	28.7%	48.5%	19.1%	3.7%	100.0%
20年度	43,224	88,675	36,689	4,845	173,433
構成比	24.9%	51.1%	21.2%	2.8%	100.0%

### 図書館間での貸出資料数

区分	図書館間貸出		計	図書館間借受
	相互貸借	一括特別		
19年度	3,837	1,250	5,087	256
20年度	5,086	1,470	6,556	493
対前年度比	132.6%	117.6%	128.9%	192.6%

### インターネット予約資料数 (19年10月から開始)

区分	4月～9月	10月～3月	計	1日平均
19年度	-	1,478	1,478	10.9
20年度	2,280	2,693	4,973	17.4
対前年度比	-	182.2%	-	160.6%

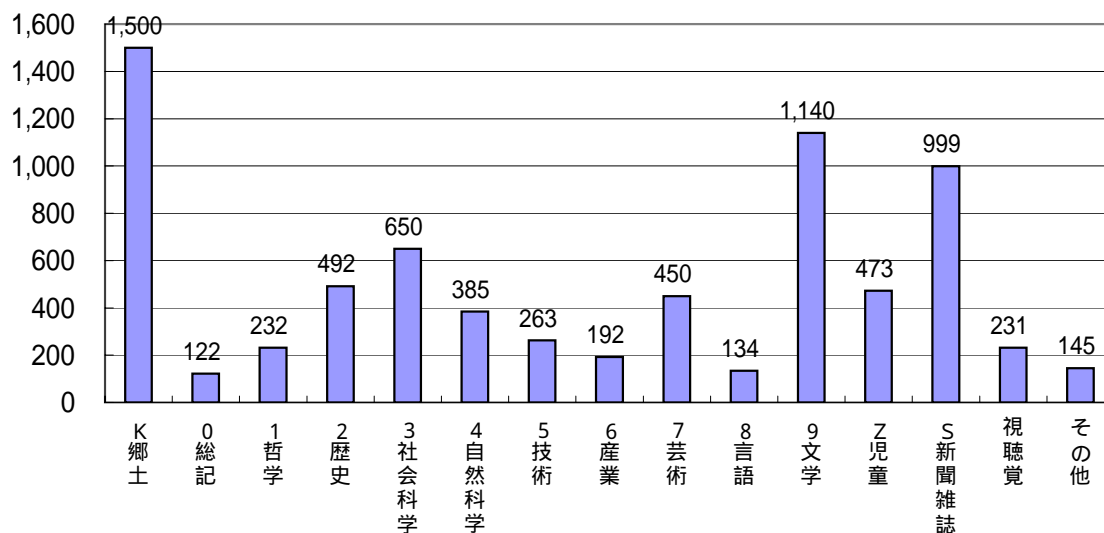
### 調査相談受付件数

区分	口頭	電話	文書	メ-ル	計	一日平均
19年度	6,002	1,356	665	482	8,505	29.9
20年度	5,507	1,029	501	371	7,408	26.0
対前年度比	91.8%	75.9%	75.3%	77.0%	87.1%	87.0%

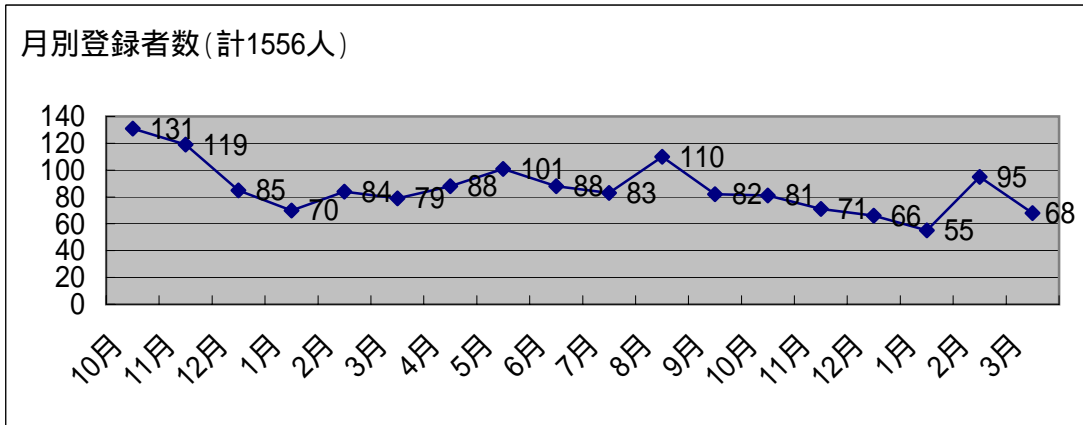
### 調査相談内容別受付件数

区分	所蔵	事実	書誌	文献	複写	案内	計
19年度	5,427	538	150	451	828	1,111	8,505
20年度	5,373	488	89	421	579	458	7,408
対前年度比	99.0%	90.7%	59.3%	93.3%	69.9%	41.2%	87.1%

### 平成20年度調査相談分類別受付件数

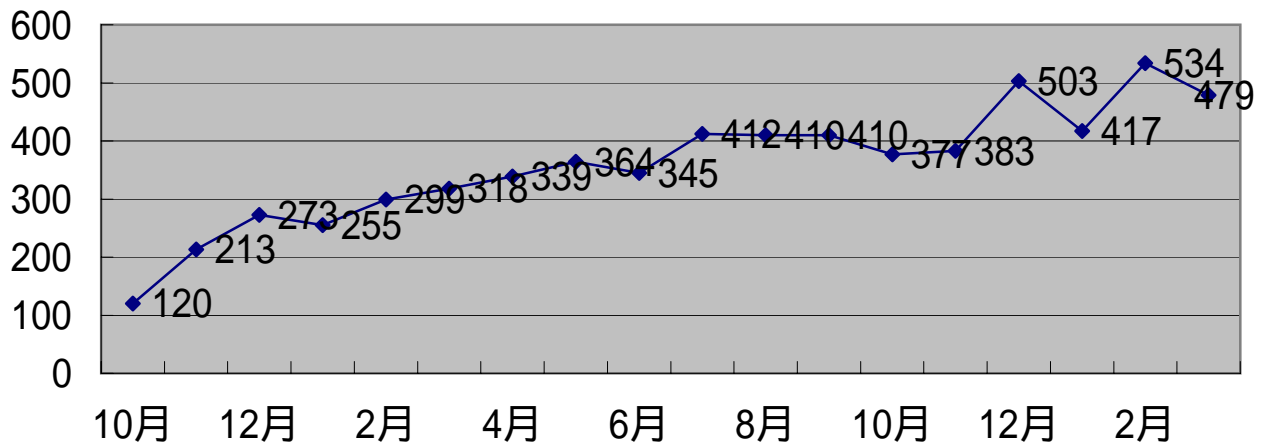


### (3) インターネット予約システム運用実績について

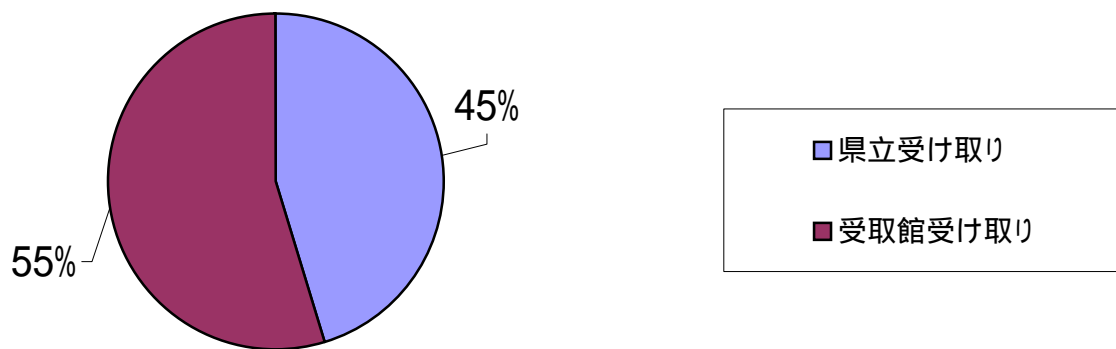


地域別インターネット予約登録者数					
地域	市町村名	登録者数 (%)	累計	登録者数 (%)	平成20年度
村山	山形市	938	60%	664	67%
	寒河江市	44	3%	30	3%
	上山市	32	2%	12	1%
	村山市	18	1%	10	1%
	天童市	60	4%	34	3%
	東根市	50	3%	24	2%
	尾花沢市	6	0%	5	1%
	河北町	28	2%	10	1%
	西川町	8	1%	1	0%
	朝日町	8	1%	3	0%
	山辺町	30	2%	16	2%
	中山町	20	1%	14	1%
	大江町	11	1%	6	1%
	大石田町	2	0%	1	0%
小計	1,255	81%	830	84%	
最上	新庄市	18	1%	13	1%
	金山町	4	0%	2	0%
	最上町	5	0%	3	0%
	舟形町	1	0%	0	0%
	真室川町	4	0%	3	0%
	大蔵村	1	0%	0	0%
	鮭川村	0	0%	0	0%
	戸沢村	4	0%	3	0%
	小計	37	2%	24	2%
置賜	米沢市	68	4%	42	4%
	長井市	19	1%	7	1%
	南陽市	26	2%	13	1%
	高畠町	17	1%	10	1%
	川西町	5	0%	2	0%
	白鷹町	16	1%	9	1%
	小国町	8	1%	4	0%
	飯豊町	3	0%	0	0%
小計	162	10%	87	9%	
庄内	鶴岡市	42	3%	19	2%
	酒田市	31	2%	13	1%
	三川町	12	1%	4	0%
	庄内町	6	0%	4	0%
	遊佐町	7	0%	4	0%
	小計	98	6%	44	4%
その他	4	0%	3	0%	
計	1,556	100%	988	100%	

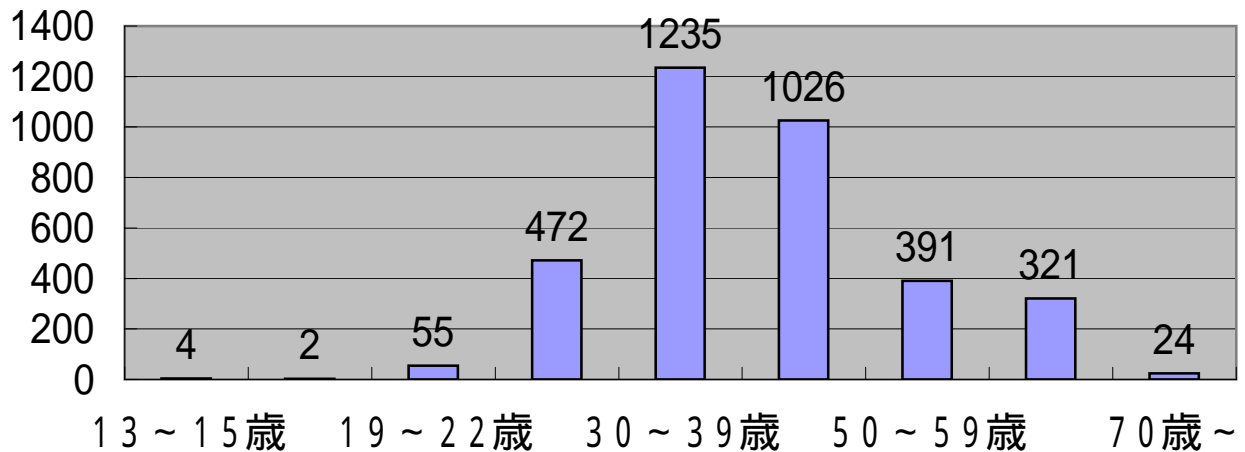
インターネット予約受付資料数(計6451冊)



全貸出数に占める受取館利用の割合



年齢層別貸出資料数(受取館が県立以外の利用者分)





## (4) 企画展等実績について

### 読書週間企画展

#### 春のこどもの読書週間企画展

##### 『読みつがれる本 - 「こどもの読書週間」50年 - 』

期 日 平成20年4月18日(金)～5月11日(日)

場 所 山形県立図書館1Fフロア

内 容 昭和34年から始まった「こどもの読書週間」も今年で50回目を迎えることとなり、また、今年は平成20年と区切りのいい年に当たる。そこで、昭和30年代、そしてこれまで読み継がれている本など中心に、下記の内容で展示紹介。

ア こどもの読書週間が始まった昭和30年代

「昭和30年代」の時代が見て分かる本や各年のベストセラー

イ 読み継がれている本

販売累計100万冊以上の絵本

各年代ごとの初版本

ウ 国語の教科書に掲載された作品

光村図書、教育出版から

エ 読書感想文コンクール課題図書

平成元年からの課題図書

### 秋の読書週間

#### 『2007～2008 県内出版物展』

期 日 平成20年10月17日(金)～11月15日(土)

場 所 山形県立図書館1階フロア

内 容 前年10月から1年間に出版された県内出版物や、県人及び県関係者の著作物約1,000点および逐次刊行物約300タイトルと、県人や県関係者の受賞作品などを展示・紹介。

### 秋の読書週間特別展

#### 『新海竹太郎 生誕140年・平塚英吉 生誕120年記念展』

期 日 平成20年10月17日(金)～11月15日(土)

場 所 山形県立図書館1階フロア及び県人文庫内

内 容 新海竹太郎は山形市出身の彫刻家、また、平塚英吉は新庄市出身の農芸化学者で、両名とも県人文庫22名の一人として常設展示されていますが、今年、生誕の記念年に当たることから、生涯学習などに資するため、当館所蔵の普段見ることができない資料(論文原稿、手紙、日記、愛用品など)を展示しながら、その業績などを紹介。

## テーマ別企画展

### 一般向け 場所 山形県立図書館 1Fフロア

平成20年度は「いのちを語る」を展示テーマとした。

昨今の社会情勢から、人の命が余りにも粗末に扱われてないかという危惧がある。

生きることはどんなことか、命を全うするとはどんなことかを、図書館の蔵書を通して考えるきっかけ作りとなって欲しいと考え展示を企画した。

「いのちを語る」を基本テーマとし、以下のテーマで展示。

#### 第1回 「食育」(6/6～6/28)

「病は気から」と、おいしいものを食べるとそれだけで寿命が延びると昔から言われている。食に対する安全性が問われているこの頃、「食を通じ子どもたちが育ち、食べることで人間ができていく」という食育の基本理念と「いのちを育て、こころを結ぶ食育」に関連した本を展示した。

「食育講座」の開催

期日及び場所 6月14日(土) 遊学館内

講師 教育庁 スポーツ保健課 齊藤るみ主査

内容 受講者におにぎりを持参してもらい、昼食をはさみながら食の大切さについて講義を実施。(参加者数16家族で34名)

#### 第2回 「裁判員制度」(7/4～7/27)

裁判員制度は平成21年5月から始まるが、裁判員が参加するのは刑事事件の中でも特に刑罰が重いものとなっているため「いのちの重さ」をサブテーマとして資料を展示。

「裁判員制度」の説明会

期日及び場所 7月13日(日)及び19日(土) 遊学館内1階ロビー

講師 山形地方裁判所職員

内容 1時間半の説明会(ビデオ上映含む)を各日5回計10回実施。(参加者数65名)

#### 第3回 「格差社会」(8/8～8/28)

バブル崩壊とともに言われ始めた格差社会。厳しい競争社会の中で、今を生きる若者たちが未来に夢を描けるのか、「いのちの彩」について考える。

#### 第4回 「男女共同参画」(9/4～9/20)

命のはじまり(出産、子育て)を通して、「いのちの芽吹き」のすばらしさ、男女共同で命を育む大切さについて紹介。

#### 第5回 「伝統を守る」(1/9～1/21)

日本古来の伝統行事に関する本や県内各地に伝わる郷土芸能の資料を通じ、先人から伝えられた人生を生きるため技を紹介するとともに、正月などには息抜きも大事なことを紹介した。

児童向け                    場所    山形県立図書館 2 F フロア

**第1回 「科学の本」(6/6～6/28)**

読み聞かせ初心者の方におすすめの写真絵本など、読み聞かせの選書の参考になるものを中心に。

**第2回 「自由研究・工作に役立つ本」「読書感想文課題図書」「夏休みおすすめ本」(7/11～8/24)**

2007年出版の本の中から。

**第3回 「ヤングアダルト」(7/23～8/28)**

**第4回 「第24回選定よい絵本」(9/4～9/20)**

全国学校図書館協議会で選定する「よい絵本」(7月下旬発表)から。

**第5回 「魔女の本・秋の絵本」(10/24～11/15)**

**第6回 「ナンセンス・くりかえし・つながっていくお話」「クリスマス」(12/5～12/27)**

奇想天外なお話や、ことばの繰り返しなどで声に出して読んで楽しい本を中心に。

**第7回 「雪の絵本」(1/4～1/21)**

**第8回 「だいすき」(2/6～2/22)**

家族、友達、色々なものに対する「愛」の本

その他・協力展示など                    場所    山形県立図書館 1 F フロア

**第1回 「石井桃子を偲んで」(4/4～4/17)**

4/2に101歳で亡くなった石井氏を偲び、また、ピーターラビットの翻訳者として今年が出版後100年経過したことによる展示。

**第2回 「世界遺産提案 - 最上川の文化的景観 - 」(6/20～7/22)**

世界遺産登録に向けて県民意識の醸成と情報発信を図るため、文化遺産課の要請に基づき特集コーナーを設置し、最上川の文化遺産に関連する資料を紹介。

**第3回 「やまがたピンクリボンフェスタ2008」(9/2～9/16)**

乳がん撲滅運動の一環として、遊学館のロビーに展示されたピンクリボンツリーの展示に合わせ、乳がんなどに関する資料を展示。

**第4回 「敬老の日」(9/17～9/30)**

読書推進協議会の推薦本とともに秋の夜長に読んでもらいたい本を展示。

**第5回 12月はこんな月「直江兼続とその時代」(12/5～12/27)**

1月からテレビ放映される「天地人-直江兼続-」にちなんで、関連資料を紹介。

**第6回 「若い人に贈る本」「2008年文学賞等受賞作品」(3/4～3/28)**

この春人生の新たな一歩を踏み出す若者に向けて、読書推進運動協議会の「若い人へ贈るおすすめ本」からと、生きる希望と夢が紡げるような本を紹介。

また、2008年に様々な文学賞などを受賞した作品を展示。

平成 20 年度 企画展等実績一覧

区分	春の企画展	秋の企画展		テーマ別第 1 回	テーマ別第 2 回	テーマ別第 3 回	テーマ別第 4 回	テーマ別第 5 回	児童	児童	児童
テーマ	「読みつがれる本-こどもの読書週間50年-」	「2007～2008 県内出版物展」	「新海竹太郎・平塚英吉記念展」	「食育」	「裁判員制度」	「格差社会」	「男女共同参画」	「伝統を守る」	「科学の本」	「自由研究・工作に役立つ本」他夏休み特集	「ヤングアダルト」
期間	4/18～5/11	10/17～11/15	10/17～11/15	6/6～6/28	7/4～7/27	8/8～8/28	9/4～9/20	1/9～1/21	6/6～6/28	7/11～8/24	7/23～8/28
実日数	20日	25日	25日	19日	20日	17日	15日	10日	19日	37日	31日
展示総数	342	1158	131	480	269	290	279	263	170	446	248
貸出総数	禁貸出	禁貸出	禁貸出	276	82	223	180	119	80	253	178

区分	児童	児童	児童	児童	児童	その他・協力展示等					
テーマ	「第24回選定よい絵本」	「魔女の本・秋の絵本」	「ナンセンス他」「クリスマス」	「雪の絵本」	「だいすき」	石井桃子を偲んで	「最上川の文化的景観」	「やまがたピンクリボンフェスタ2008」	「敬老の日 おすすめ本」	12月はこんな月「直江兼続とその時代」	「若い人に贈る本」「文学賞受賞作品」
期間	9/4～9/20	10/24～11/15	12/5～12/27	1/4～1/21	2/6～2/22	4/4～4/17	6/20～7/22	9/2～9/16	9/17～9/30	12/5～12/27	3/4～3/28
実日数	15日	20日	19日	14日	14日	12日	27日	13日	11日	19日	21日
展示総数	236	172	258	63	136	100	104	81	146	247	428
貸出総数	96	97	174	38	64	65	37	26	133	176	448

実日数合計:延423日 展示総数: 6,047 貸出冊数: 2,745

**出前企画展** 山形県等が行うイベント事業などで関連する図書資料を会場に出前して展示  
(毎回約 100 冊程度展示)

- 第1回 イベント名 「子育て応援団すこやか2008」5/31～6/1 於:ビッグウイング  
主 催 子育て応援団実行委員会、山形新聞・山形放送
- 第2回 イベント名 「食の安全フォーラム」7/17 於:遊学館  
主 催 山形県食品衛生協会、山形県
- 第3回 イベント名 「自殺予防シンポジウムIN山形」9/12 於:遊学館  
主 催 山形県、厚生労働省、内閣府
- 第4回 イベント名 「ものづくり・地域づくり講演」10/20 於:村山総合支庁  
主 催 村山総合支庁
- 第5回 イベント名 「食育県民運動推進フォーラム」10/28 於:遊学館  
主 催 夢未来山形食育県民運動推進本部、山形県
- 第6回 イベント名 「菜の花シンポジウム」11/16 於:朝日町創遊館  
主 催 山形県トラック協会、水本菜の花協議会、村山総合支庁、村山地域バイオマス活用推進協議会
- 第7回 イベント名 「地域ビジネス起業交流会」11/21 於:村山総合支庁  
主 催 村山総合支庁、雇用能力開発機構山形センター、地産地消研究会
- 第8回 イベント名 「男のための家庭生活スキルアップ講座」11/22 於:山形市東部公民館  
主 催 村山総合支庁、NPOサポート唯
- 第9回 イベント名 「世界遺産学術シンポジウム」12/10 於:遊学館  
主 催 山形県、山形県教育委員会(文化遺産課)

## 2 平成21年度運営方針

### (1) 運営方針

#### 運営方針

県民の学習活動の基幹施設としての県立図書館が、今後ますます高度化、多様化する県民ニーズに的確に対応し、各地域社会の発展に寄与するため、市町村立図書館との連携を一層強化しながら、県立図書館が担うべき次に掲げる基本的な機能の実現、充実に努める。

生涯学習情報センター的機能

総合的情報センター的機能

県内公共図書館の中心館的機能

地域の社会・文化センターとしての機能

また、インターネット予約サービス及び横断検索システムの利用促進等により、広域的なサービス機能の一層の充実に努めるなど、各事業を確実に展開し、県民サービスの向上を図る。

#### 主な事業

##### 資料の充実

特定分野に偏らない総合的な資料整備を基本に、時代の要請にも即応した資料の整備を進める。

市町村立図書館・大学図書館等との役割分担及び利用者ニーズなどを念頭に置きながら、資料の充実に努める。

##### 館内サービスの向上

利用者のニーズに的確かつ迅速に応えられるよう、司書資格を有する職員がカウンター業務を担当し、対応に当たっては利用者に好感を持たれるよう努める。

また、館内の良好な読書環境の維持、醸成及び利用者の安全を確保するため、照明、換気等の室内環境に配慮するとともに、利用マナーの遵守を呼びかける。

##### 図書館活動の広報

図書館活動の成果、各種イベント及び展示の情報をホームページや図書館報に掲載するとともに、報道機関にも積極的に提供する。

市町村立図書館（室）活動推進のための支援及び連携

ア インターネット予約と相互貸借の一層の利用促進を図り、相互貸借等の図書館（室）間協力体制を強化しながら、県内の図書館ネットワークサービスの展開を図る。

イ 総合目録ネットワークシステムのデータ提供館として、引き続き所蔵データを提供していくことにより、全国ネットワークの一翼を担いながら、全国の図書館との相互貸借の推進を図る。

官公庁、大学、試験研究機関、各種団体との連携

総合的なデータの提供機能をさらに拡充するために、各種外部機関との連携を行い、相互に理解を深めながら情報収集し、提供する。

また、官公庁及び各種団体等が主催するシンポジウムとの相乗効果を得るため、その開催会場に出向き、関連資料を展示する。

調査相談（レファレンス）機能の充実

ア カウンター職員に対する職員研修により、レファレンス機能の充実を図る。

イ レファレンス事例を国立国会図書館が実施するレファレンス協同データベースに提供していくとともに、ホームページ上で事例紹介をしていく。

ウ レファレンスツールとしての県関係文献目録の充実を図り、一層効果的な活用方法についても検討していく。

展示の充実

春のこどもの読書週間、秋の読書週間にあわせて、年2回の企画展を実施する。さらに、テーマ別展示は、「知るを愉しむ」を年間基調テーマに、時宜に合ったテーマで実施する。

子どもの読書活動の推進

ア 子どもに読み聞かせを行っている方々が本を選ぶ助けになるリスト「絵本の本棚」を作成・配布し、読み聞かせ活動を支援していく。

イ 学校、図書館等で子どもの読書活動の推進に関わっている方々との意見交換を重ねながら、さらに読書活動を推進するための連携の方途を探っていく。

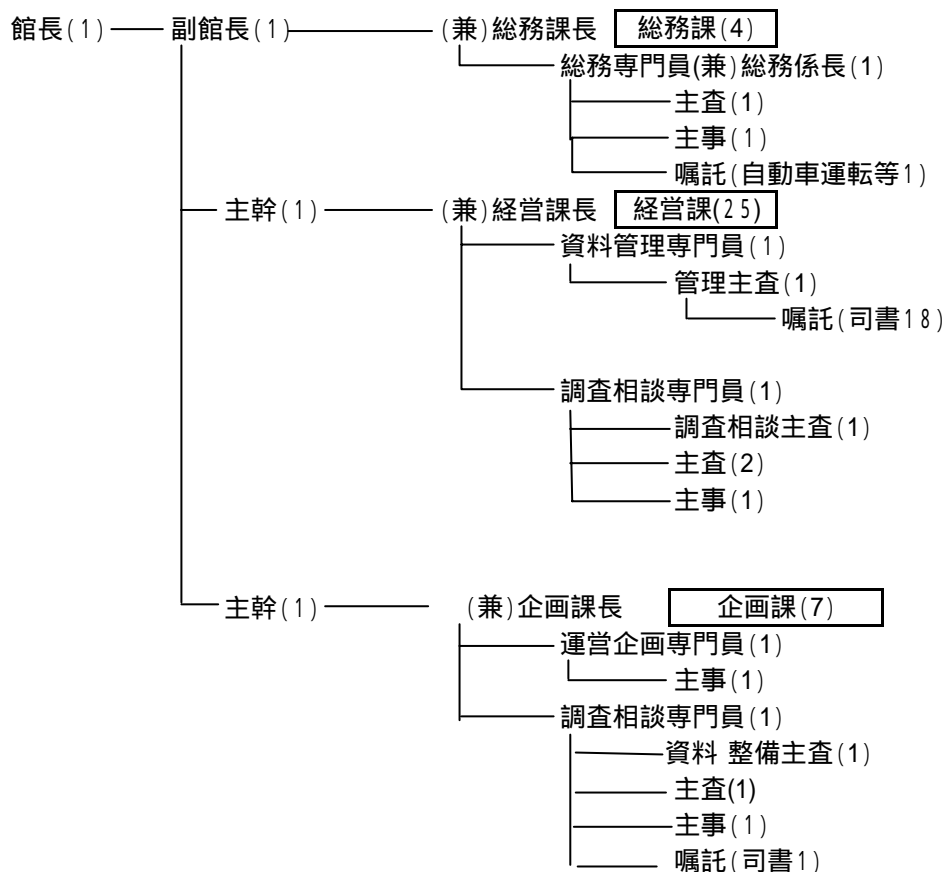
資料の整理

蔵書スペースの確保を図るため、県民のための利便性が低下しないよう配慮しながら、複数資料の除籍等を行い、長期計画で資料を整理、保存する。

## (2) 組織体制について

平成21年4月1日現在

### 組織・機構



### 職員配置

	館長	副館長	主幹	課長	専門員	主査	係長 主査	主事	職員 計	嘱託	計
館長	1								1		1
副館長		1							1		1
主幹			2						2		2
総務課				(1)	1		(1) 1	1	(2) 3	1	(2) 4
経営課				(1)	2	2	2	1	(1) 7	(18) 18	(1) 25
企画課				(1)	2	2	1	2	(1) 6	1	(1) 7
計	1	1	2	(3) 0	5	3	(1) 4	4	(4) 20	(19) 20	(4) 40

( )は兼務、 司書又は司書補 とともに内数

### (3) 予算について

#### 平成21年度 県立図書館予算(当初)

単位：千円

	平成20年度 (A)	平成21年度 (B)	比較増減 (C) = (B) - (A)	伸率 (C) / (A) × 100	主な内容
県立図書館協議会費	163	147	-16	-9.8%	協議会開催経費
県立図書館運営費	77,308	81,829	4,521	5.8%	
図書館管理運営費	49,972	49,644	-328	-0.7%	光熱水費、消耗品、通信費等
職員研修費等	668	648	-20	-3.0%	司書研修、大会旅費等
コンピュータ運営費	24,444	23,504	-940	-3.8%	汎用コンピュータ賃借料、消耗品等
情報ネットワーク整備費	2,224	2,017	-207	-9.3%	インターネット蔵書検索システム機器賃借料
臨時経費	0	6,016	6,016		地下1階書庫増設(本庁執行)
図書資料整備充実事業費	27,207	26,421	-786	-2.9%	
図書資料充実費	25,401	24,420	-981	-3.9%	一般図書、逐次刊行物、雑誌等
視聴覚資料整備費	1,806	1,721	-85	-4.7%	VTR、CD、DVD等
地域活性化交付金事業	0	280	280		工事費(遊学館地デジ対応工事)(本庁執行)
奉仕活動事業費	2,825	2,741	-84	-3.0%	
奉仕活動費	2,825	2,741	-84	-3.0%	製本委託、発行物郵送料
資料確認整備事業費	0	4,465	4,465		緊急雇用対策賃金等
合計	107,503	115,603	8,100	7.5%	

参考 県予算

単位：百万円

一般会計予算	567,211	558,913	-8,298	-1.5%
教育費	119,323	121,264	1,941	1.6%
社会教育費	699	993	294	42.1%



## (4) 企画展等実施計画について

### 読書週間企画展

#### 春のこどもの読書週間企画展

##### 『みんなあつまれ！本の中の動物たち』

児童文学の中には、動物が主人公のものや、いろんな動物たちが登場するものが数多くあります。クマやウサギ、ネズミといった動物は、現代のこどもたちにとって必ずしも身近な存在ではありません。それでも、児童文学の中の動物たちには、子どもにとって特別に親しみを感じさせる何かがあるようです。元気一杯に動物たちが活躍する、子どもの本の世界を楽しんでもらう機会をと企画しました。

期 日 平成21年4月21日(火)～5月16日(土)

場 所 山形県立図書館1Fフロア

内 容 ・動物が出てくる絵本・読みもの  
・動物昔ばなし、昔の絵本など  
・人間と動物との関わりを考える一般書など

### 秋の読書週間

#### 『2008～2009 県内出版物展』

期 日 平成21年10月17日(土)～11月14日(土)

場 所 山形県立図書館1階フロア

内 容 前年10月から1年間に出版された県内出版物や、県人及び県関係者の著作物約1,000点および逐次刊行物約300タイトルと、県人や県関係者の受賞作品などを展示・紹介。

### 秋の読書週間特別展

#### 『阿部次郎 没後50年・新関良三 生誕120年没後30年 記念展』

期 日 平成21年10月17日(土)～11月14日(土)

場 所 山形県立図書館1階フロア

内 容 阿部次郎は酒田市(旧松山町)出身の美学者、哲学者で評論家、また、新関良三は河北町出身のドイツ文学者、演劇学者で、両名とも県人文庫22名の一人として常設展示されていますが、今年、記念年に当たることから当館所蔵で通常展示していない貴重な資料などを展示しながら、その業績などを紹介。

## テーマ別企画展

一般向け 場所 山形県立図書館 1Fフロア

「知るを愉しむ」を基本テーマとし、以下の内容で展示予定。「書を読めば万倍の利あり、書は君子の智を添う」といわれる。図書館の蔵書を通じて、大人の学問、大人の学びを知ってほしい。

### 第1回 「始まりは図書館から」 (6/16~7/5)

知る始まりは図書館から。0 門から始まる図書の分類記号の中にある様々な本を知ってほしい。図書館の歴史から始まる資料の中から、図書館で読めるこんな本まで紹介。

### 第2回 「科学と科学の間には」 (7/21~8/15)

果てしない宇宙からミクロの世界まで、社会科学から自然科学そして、技術・産業まで。幅広い科学の世界も数字がなかったらどうなったのか。なぜと考え出すときりのない世界を、間口を広く紹介展示。また、2009年世界天文年にあわせNPO小さな天文学者の会と共催のイベントを年内3回予定。

#### —君も天文学者2009—

期日・場所	平成21年7月28日(火) 遊学館第1・第2研修室
内容	「望遠鏡」を作ってみよう
主催	astro-club (NPO 小さな天文学者の会)

### 第3回 「図書館で世界を旅する ヨーロッパ」 (8/18~9/10)

外国を自分の目で歩いて見るのも大きい楽しみですが、図書館で世界の旅をしてみませんか。あなたの知らない国の言葉、歴史、自然、産業、そして文学など。知るを愉しむ方に、図書館から世界一周旅行のプレゼント。始まりはヨーロッパから。

### 第4回 「敬老の日 読書のすすめ」 (9/15~10/10)

秋の夜長に、本を読んで見ませんか。団塊世代のあなたから長寿を誇る方まで、年代に合わせて愉しめる本を紹介します。若い人も是非手に取ってください。人生の機微を知るために。

### 第5回 「図書館で世界を旅する アジア」 (11/24~12/19)

世界を旅するシリーズのアジア編。

### 第6回 「図書館で世界を旅する 北米・南米」 (12/22~1/16)

世界を旅するシリーズの最後は、南米と北米を紹介。図書館資料での世界一周はいかがだったでしょうか。

### 第7回 「若い人に贈る本」「2009年文学賞等受賞作品」 (3/4~3/27)

春に向けて、新たな一步を踏み出す若い人に、読んでいただきたい本を紹介합니다。本の中から得られる知識、生きる知恵を愉しんでください。また、2009年文学賞等受賞作品も併せて展示します。

児童向け 場所 山形県立図書館 2 F 児童書コーナー

第1回 「のりものだいすき」 (6/16~7/11)

第2回 「なつやすみ特集」 (7/14~8/23)

読書感想文課題図書

自由研究・工作

なつやすみおすすめ本(2008年出版本から)

第3回 「かいじゅうのえほん」 (9月)

第4回 「おいしい秋」 (11月)

第5回 「クリスマス・お正月のえほん」 (12月)

第6回 「むかしばなしのえほん」 (2月)

#### 「児童作家紹介コーナー」(新規)

「山形県の児童作家」を所蔵数に応じて6ヶ月程度で経歴などと一緒に紹介。

(H18~H21.3月まで荒井良二コーナーとして紹介展示していたものを発展展開)

- ..... ・荒井 良二(あらい りょうじ) 1956~ 山形市出身 .....
- H21.4月~ ・土田 義晴(つちだ よしはる) 1957~ 鶴岡市出身
- ・戸田 幸四郎(とだ こうしろう) 1931~ 尾花沢市出身
- ・真島 節子(ましま せつこ) 1937~ 鶴岡市出身
- ・浜田 広介(はまだ ひろすけ) 1893~1973 高畠町出身
- ・最上 一平(もがみ いっぺい) 1957~ 朝日町出身
- ・山形の新しい児童作家たち(亀岡亜希子、深山さくら他。5年以内に発行のもの)
- ・山形童話の会の作家たち

その他・協力展示など 場所 山形県立図書館 1Fフロア

ア 「天地人より 直江兼続」(H21,2/17~)

NHKでテレビ放映されている「天地人-直江兼続-」にちなんで、新刊購入本から関連資料を随時紹介。

イ 「就職支援コーナー」

雇用情勢が厳しい中、就職活動の一助となるような関連本の紹介。

ウ 「中学生職場体験実習から イマドキ中学生のおすすめ本」(新規)

図書館の職場体験実習の締めくくりとして、中学生が選んだおすすめ本を各自のコメントをつけて、紹介展示。

## 出前企画展

山形県等が行うイベント事業などで関連する図書資料を会場に出前して展示を行う。

## NHK 山形放送局「やまモリ！」『ぴっくあっぷブック～今回のおすすめ本～』出演

毎月第二木曜日午前11時45分から5分間の生放送番組に出演。図書館から1冊の本を、季節、時の話題にあわせて紹介。また展示のお知らせも紹介。

H22, 3月まで10回放送予定。

第1回 「としょかんライオン」 (4/16)

第2回 「えっ、わたしが裁判員？」 (5/14)

第3回 「落語的ニッポンのすすめ」 (6/11)

第4回 「宇宙においでよ！」 (7/9)

## ( 5 ) 子どもの読書活動の推進支援について

山形県子ども読書活動推進計画に基づく山形県立図書館としての取り組みの一つとして、子どもに読み聞かせ等を行っている方々が本を選ぶ助けになるテーマ別リストを作成・配布し、読み聞かせ等活動の一層の充実を支援していく。

リストの名称 「絵本の本棚」

配布対象 家庭・幼稚園・保育園・学校・図書館・公民館等で子どもに読み聞かせ等を行っている方（保護者、ボランティア、教師など）

子どもの対象年齢 幼児から小学生まで

リストの種類

テーマ別絵本リスト ミニ展示のテーマの他、季節や行事に即したテーマの  
絵本リスト 随時発行

配布方法

本館 2 階調査相談カウンターで来館者に配布する外、市町村の図書館（図書室）に配布し、読み聞かせ等ボランティアや幼稚園・保育園、学校図書館などで活用してもらう。

今年度配布実績

第 1 号「かがくの本」

第 2 号「特集版 大型絵本」

第 3 号「乗り物の本」

平成 2 1 年度から山形県図書館協会の「子どもの読書活動推進事業」として、県内 4 地区でブックトーク研修会を実施する。（別紙チラシのとおり）

平成 2 0 年 1 1 月に県図書館協会の事業として、学校と公立図書館（室）の連携による子どもの読書活動推進のための実態調査を実施した。今後この調査結果の分析を基に、学校、図書館等で子どもの読書活動の推進に係っている方々との意見交換を重ねながら、さらに読書活動を推進するための連携を図っていく。

# 第1回ブックトーク研修会

山形県図書館協会では、子どもの読書活動推進事業として標記研修会を開催します。  
ブックトークの意義を理解し、実践のノウハウを習得するとともに学校でのブックトークや子ども同士のブックトークの方法について学びます。ぜひご参加ください。

**と き** 平成 21 年 9 月 4 日 (金) 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

**ところ** 川西町農村環境改善センター  
川西町大字中小松 2240-2

**対象者** 公立図書館(室)職員  
子ども向け読み聞かせ団体等の会員  
学校図書館関係者及び学校教員  
ブックトークに関心のある方



**内 容** 『ブックトークとは、ブックトークの必要性、ミニブックトーク』  
講師 文教大学講師 蔵元 和子 氏

**予 告** 2 回目は『学校でのブックトーク、子ども同士のブックトーク』と題し  
平成 22 年 2 月 5 日 (金) に開催します。

## お問い合わせ先

山形県立図書館 企画課 深瀬・和田  
電話番号 023-631-2523

## 申込方法

『受講申込書』に必要事項を記入し下記まで FAX にてお申し込みください。

川西町立図書館 FAX 0238-46-3313 申込期限 8 月 21 日 (金)

主催 山形県図書館協会 後援 山形県学校図書館連絡協議会

# 第1回ブックトーク研修会

山形県図書館協会では、子どもの読書活動推進事業として標記研修会を開催します。  
ブックトークの意義を理解し、実践のノウハウを習得するとともに学校でのブックトークや子ども同士のブックトークの方法について学びます。ぜひご参加ください。

**と き** 平成 21 年 9 月 3 日 (木) 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

**ところ** 鶴岡市中央公民館 大視聴覚室  
鶴岡市みどり町 22-36

**対象者** 公立図書館(室)職員  
子ども向け読み聞かせ団体等の会員  
学校図書館関係者及び学校教員  
ブックトークに関心のある方



**内 容** 『ブックトークとは、ブックトークの必要性、ミニブックトーク』  
講師 文教大学講師 蔵元 和子 氏

**予 告** 2 回目は『学校でのブックトーク、子ども同士のブックトーク』と題し  
平成 22 年 2 月 4 日 (木) に開催します。

## お問い合わせ先

山形県立図書館 企画課 深瀬・和田  
電話番号 023-631-2523

## 申込方法

『参加申込書』に必要事項を記入し下記まで FAX にてお申し込みください。

鶴岡市立図書館 FAX 0235-25-2526 申込期限 8 月 21 日 (金)

主催 山形県図書館協会 後援 山形県学校図書館連絡協議会

## (6) 蔵書整理について

### 「複本で利用頻度が低いもの」の解釈及び対応

上記の解釈は

「前年度までの3年間で同一書誌毎の貸出回数が0回のもの」とする。

参考 蔵書整理の具体的な基準について

(抜粋)

#### - (1) 図書

複本で利用頻度が低いもの

受入後3年以上経過した2冊以上ある図書(複本)は原則1冊にする。

#### - (2) 図書 - 郷土資料の複本で利用頻度が低いもの

受入後3年以上経過した3冊以上ある郷土資料(図書)は原則2冊にする。

### 外部の委員(会)の設置・外部の意見

蔵書整理は、まず、今年度(平成21年度)複本を対象として行う。複本の整理の場合、必ず1冊(郷土資料は2冊)を残し、同じタイトルの本自体が図書館からなくなることはない。また、整理方法も基準に従って定型的な作業として実施するものであるため、外部の委員(会)を通して判断をいただくことは不要と考えられる。

蔵書整理対象冊数は大量であり(約1万冊/年間)、順次毎月行っていく作業となるため、委員の人選に困難が伴い、また、事前に外部の委員(会)の判断を仰ぐ業務ではないと考えられる。なお、整理後の状況については県立図書館協議会に報告する。

### 新版旧版

新版旧版については内容を確認して、同一の内容の図書のみ除籍の対象とする。



## 利用者への譲与

県立図書館のサービス対象は広く全県民であり、図書館に来館できる方だけ有利になるような取扱をすることは困難です。

(インターネット等で譲受希望を募ったり、期限を設けて譲受希望を取りまとめ、抽選等により譲与することは不可能ではありませんが、整理までの迅速性が損なわれ、事務処理も非常に煩雑となり困難です。)

当館の蔵書であったことを示す蔵書印を完全に抹消することは不可能です。このような書籍を外部に流通させることは、無断持ち出し防止の観点からは避けなければなりません。なお、バーコードやビニールコーティングを剥離することはできますが、それには、シンナーのような溶剤を用いたうえ一冊あたり30分以上の時間を要するため、大量の除籍資料に対して実施することは困難です。

なお、東北・北海道の県立図書館で利用者個人に譲与しているところはありません。

本館では、市町村図書館に譲与することによって有効活用を図ります。